

Reed-A 葦の会作業所
haru 春祭り
Matsuri '19

5月19日(日) 10:00~14:00

花苗よりどり5コ300円!!

皆さんのガーデンライフを応援
もちろん、雨でもやります!

今年もやってきました。春祭り!恒例の花苗大セール!
よりどりコーナーでは、マリーゴールド、サルビア、ペニユニアな
どが5個300円!他にも、これから元気に咲き続ける花をたくさ
ん用意しています。各階のお菓子の景品付きゲームコーナーやス
タンフラリー、多肉植物の寄せ植え・押し花アクセサリー作りな
ど、盛り上がること間違いなしのイベントが盛りだくさん♪

また大人気のつきたてお餅・サターアングーや、今回お初の
焼き鳥の販売などもあります。

皆様のお越しをお待ちしています!!

畑日記

檜崎 悠也

すっかりあたたかくなって半袖になることもしばしば。4月に入ったころは朝が肌寒くてついコートを着て出かけてしまうと思っていたのに、気温で言えば数℃の違いが不思議なものです。植物もぐんぐん育ち始めたので、作業が遅れないように忙しい時期になり、特に月末は成長に合わせて鉢を大きくする「植え替え」に追われました。

仕事の絶対量として多いので大勢で行いますが、中でもうまいのは「おっくん日記」でおなじみの奥さんです。奥さんはハウスにつくなり「何やりますか？」と①いつでも②すぐに③聞いてきます。(3つそろうのは5, 6人かな…?) たいてい植え替えか・ポットあげ(小さな芽をビニールポットに植えること)を頼まれるのに、「何やりますか？」と。ワンフォーオールというやつですかね。それとも、深層心理ではたまには違うこともしたいのですかね。どちらにしても「わかりました」となんでも気持ちよく引き受けてくれるから、植え替えを頼まれがちです。

僕は計算するとこれまで1万ポット(回)は奥さんの植え替えをチェックしているはずですが、ここ1~2年は手直しの必要がほとんどなくなったように感じます。気を付ける点はいくつかあって、①植物が中央で②傾かず上をむいていて③植物が浅くもなく深くもなく④程よい高さになるように土を加減して⑤土を固すぎずゆる過ぎず、すきまなく押さえませぬ。改めて書き出すとまあ大変ですね!(花壇や寄せ植えの講師をして園芸好きの人と接しますが、満足いく植え方の人はまずいません。)奥さんは20年以上葦の会にいますから長い道のりでした。本人にも実感があるようで、一緒にやっている人に教えるようなときも自信のある話し方をされていて、内容も間違っていないのです。(わかっていないことでもわかったように話す人はいますが、奥さんはそういうタイプではありません。)



さて、メンバーの中には植え替えを他の作業より偉いと思っている人がけっこういます。でも、そんなことはまったくありません。たとえば、肥料の量と位置を守って何百と追肥作業ができる花田さんや、日照を与えるために「ひと棚、9個×18列!」などの要望にビシッとポット苗を並べる桑原さん、苗の入ったケースをいくらでも運んでくれる秀島さんたちは、どれも奥さんの植え替えと遜色のない特技なのです。そのことをみんなわかってくれるといいのですが。

思わぬところでオンリーワンの能力を獲得したのが斎藤さんで、うちは堆肥化する植物のゴミと足立区での燃えるゴミと燃えないゴミの3種類に分けていて、彼は燃えるゴミをしっかりと分別して集めます。腐葉土づくりをしてもゴミ箱を持ってきて取り除くし、ハウス内に紙きれが落ちていたら拾います。こういうことに目をそむけがちなのは読者のみなさんもわかっていただけでしょう。特に言ったわけではないのに自然とそうになって、この前は「これは?」と金属ゴミを見せに来ました。また、まだ一度だけの出来事ですが、僕が土の少ないポット苗を直していたのを横で見っていたせいか、追肥作業中に「これ土が少ないよ」と持ってきたのです。斎藤さんの目の付け所は予想外のところにあるようで、なにより、自発的に気を払っていくのは素晴らしいことです。



ハイキング 奥多摩むかし道

去年の今頃に檜崎・池田ペアが下見をした時がハイキングにベストな時期だったので、「来年行こう！」となったいきさつがあった「奥多摩むかし道」という場所が、今回のハイキングの行き先。私は8年ほど前に行ったことがあるのですが、その時の記憶はかなり薄れており、季節も夏だったので、春の奥多摩むかし道はそんなにすごいのかと、頭のすみっこで楽しみにしていました。



4月21日、奥多摩駅から少し離れたところから歩き始めてまもなくすると、古い線路が見えてきました。かつてコンクリートの原料を運んでいた貨物線の配線だそうです。それを左にみながら歩いていくと、右手の岩壁から満開のヤマブキの花が咲いており、地面にはシャガやムラサキハナナも見事な咲きっぷり。その後、少し視界が開けてくると花の種類が一気に増え、八重咲きの桜や桃、紅色のモクレン、石垣からは芝桜も咲き、のどかな山村風景がそこにはありました。まさに「むかし道」。

今回のコースは舗装された道がほとんどで、急こう配が繰り返されるということもなく、今までのハイキングの中でも比較的楽なコースだったので、のんびりのんびり花を楽しみながら歩いて行きました。松本さんは普段からハイキングの時は写真をよく撮るのですが、今回はいつもより熱心で見事に咲いている桜を見かけては写真を撮っていました。一方で、荒木さんは岩壁から垂れ下がっているヤマブキにそっと手を触れ、彼なりに楽しんでいる場面も見受けられました。

花の他、お地蔵さんが立ち並び、おさいせん箱が置いてある場所があったのですが、それに気付いて財布をとりだし、当然のように小銭をおさいせん箱に入れて拝む桑原さんと関口さん。そのお地蔵さんを写真に撮る松本さん。何のご利益があるかも分からない道端のお地蔵さんにおさいせんを入れて拝む。それは私にはない行ないなので、少し感心しました。



そして、のどかな山村風景を歩いていくと、それまでとは一転し、すぐ横を車が通る歩道のないトンネルの中を400mくらい歩くことになり、いつものハイキングにはない緊張感を味わいました。緊張感を味わう場面はトンネルに留まらず、その後「歩くのは3人まで」という看板が立っている吊り橋も体験。通らなくてもいいので、歩いてみたい人だけが歩くという感じで何人かが挑戦しました。この看板5人の文字の上に3人の文字が貼っており、さらに古くなったの？大丈夫？と思わずにはいられないほど。歩いてみると結構揺れましたが、吊り橋の真ん中まで行くと、下を



流れる渓谷の景色は見事なもので、歩いた価値はあるものですが、一緒に歩いた古川さんは途中から顔がひきつっており、後悔していたようです。でも、写真を撮る時にはちゃんとピースを決めてくれました。

その後も、ゴールである奥多摩湖を目指して歩いている途中、ウツギの花や山の斜面に自生した里桜を遠目に楽しみ、最初から最後まで花を楽しめたハイキングコースで、この時期を選んだのも納得。春を楽しめる良い一日でした。

(秋葉)



法人主催 **【潮干狩り】** のお知らせ

日時 6月16日(日)

場所 木更津 江川海岸



予定 8:20 葦の会作業所集合 8:30 作業所出発

8:40 江北駅集合(舎人ライナー江北駅) 8:45 江北駅出

14:40 江北駅着

15:00 葦の会作業所着・解散

少雨なら 行きます!

※昼食は潮干狩り後、「海ほたる」で自分が好きな物を食べましょう!!

【参加費 3000円】熊手と採った貝を入れる袋のない方はプラス200円
お申し込みの際に熊手・袋の有無をお知らせください。

申し込み 葦の会作業所 03-3857-8839 (池田) まで
(準備の都合上、5月31日(金)までにお申し込みください)

お申込みいただいた方には、詳しい「しおり」をお渡しします。

皆様のご参加をお待ちしています!!



《海つながり情報!》

毎年恒例!!

リード・エー

夏旅行!!

【日にち】8月3日(土)~8月4日(日)

【場 所】千葉県岩井海岸 (南房総市)



詳しくは7月号で!!

予定に入れておいてくださいね!!

奥君日記より (2019年4月)



- 1日 新元号が「令和」に決まった畑では、水越君が「ダリヤ」の植え替えの仕事。俺と増田さんも花の植え替えをした。今日の水越君は、静かな方かもネ?内堀さん!そして、畑の入り口花壇では「カラスノエンドウ」を取った。秋明菊を抜かない様に・・・!
- 2日 面白いもので、新元号のことについて話していた大山君は、「元号が決まったら話さなくなっていた」畑では増田さんと「ガザニアの植え替え」をした。田沢さんと二人は俺と同じ班なので、毎日帰りが同じだ。
- 3日 昨日は「信号無視!皆と歩道を歩かない」水越君、今日はガザニアを折ってしまった。なので「ガザニア」の植え替えの仕事を一人でやった。決して上手ではないが、真面目に仕事をこなす増田さんが、俺の前に居た。昨日よりもペースが早いと思った!ホームは本間さんで焼きそばを頂く。野菜がいっぱいで自分が良く作るのとは大違いで、それはもう格別な味だった。
- 5日 朝の畑では、斎藤君と一番初めの仕事はハウス内の布取りをやる!割と細かな仕事でも好きなのかも、大久保君みたいに幸坂君も積極的に草取りをやる。俺は売る土を作った。
- 9日 水彩では「ドラゴンフルーツ」を書いた。新しい班でも俺は、斎藤君の横だ。大川先生より「斎藤君は、オッ君好きよね・・・?」「オッ君と同じ班が良い」と言う人は意外と多いらしい?
- 10日 今日は俺の面談日で、池田さんに言う事は伝えた。午後の給食当番は「俺・安部さん・本多さん」で3時前には終わった。そして、佐々木さんより「今日はベテランさんだ!」と言われ気分が良い。月に二回のアロピは、少し風邪気味でももったいないから出た俺!
- 12日 今日のいきいき陶芸は皆で色塗りをやる、が時間をかけて作ったカップの取っ手が外れてしまい湯飲み茶わんに変わった。ホームは竹内さんで、明日の朝早い俺に時間を考えてくれた。有難い事だ、明日は都市農業公園で花売りだ。
- 13日 都市農業公園の花売りに中江さんと行く。風も無く良い天気の花売りだった。中江さん曰く「記録的な売り上げだ!」それはもう持って行った花が無くなるほどだ。帰りは畑で追加の花を選ぶ中江さんが居た。良く動いた二人だと思った今日・・・!
- 17日 今日水越君と一緒に作った、銀杏箱ミニだ。作業中には俺が持ってきた「お気に入りのCD」が心地よく聞ける。そのため、今日は沢山作った様だ。
- 18日 今日水越君との銀杏箱ミニを作った。水越君には、底打ちでは無く枠作りをやってもらった。箱作りは自分の得意分野が良いと思ったからで水越君自身、枠が作りたいたいと言うほどだった。そして今日も、オールデーズの曲「アメリカン・ジュークボックス」を聴きながらの仕事をしてきた俺達」通りすぎりに池田さん曰く「なんか良いね・・・!」ホームでは、避難訓練をやる。佐久間さんと会えて嬉しい俺が居た。本当に顔を見るのが久しぶりな俺だった。火災を想定してということだったので「皆、煙が出ているホームの中で口元を手で抑えなければ!」と池田さんに言われた。
- 19日 今日水越君と二人銀杏箱ミニを作る。1000枚必要のうち800枚は出来たと思うが、朝調子よかったCDラジカセは、午後聞こえなくなっていた。それは、CDもそうだがラジオも全て聞けなかった。残念だね・・・!3時以降は、秀島さんと明久君が加入した作業場だった。帰りは安部さん久保君で、体のバランスについて語りながら帰る。
- 22日 今週より畑の俺達A班だ。植え替えメンバーとポット上げメンバーに分かれての仕事、植え替えをしていた水越君は好き勝手なことをしている始末だ。



作業所日記

吉井 祐気

新年度の4月になり、前半はまだ寒い日が続きました。後半から少し暖かくなり、蒸し暑くなったと思ったり、寒の戻りがあったりと寒暖差が激しい4月でした。私もこの寒暖差のせいか、なかなか鼻水が止まらなくなったり、痰がらみのせきが出たりと風邪の症状が長引きました。インフルエンザもこの時期には珍しく再び流行しているそうです。やはりこの寒暖差が免疫力を低下させているからでしょうか。健康に注意していきたいと思います。

さて春の季節になり、舎人公園、郷土博物館まつり、都市農花まつりと大きな花売りのイベントが続きました。天候に恵まれて雨天での中止もありませんでした。また奥多摩でのハイキングも天気でした。

作業所の仕事は5月のゴールデンウィーク前の駆け込み需要とでもいうような短期の内職の依頼があり、一日に3、4種類を急いでメンバー一丸となり作業しました。職員で多少の残業はしましたが、納期に遅れることなく納品できました。珍しいものではキーホルダーに使うようなボールチェーンという小さな部品を、ピッタリサイズの小さな袋に入れる仕事がありました。細かい作業でしたが、意外なことに体や手が大きく普段力仕事で得意な花房さんが集中していました。足立区からの仕事でもあり、A4サイズの封筒に冊子やマグネットなど7点入れて閉じました。こういった仕事は夏に毎年いただいておりますが、今回は大きくて重さもあったので、郵便局への持ちこみにトラックを使って一日かかってしまいました。

また、ぎんなんとねぎ箱作りも順調に注文があり、こちらは昔と違い大勢で作業はしませんが4、5人の少数精鋭で頑張っています。

自転車清掃では今月は21台と普段の月とあまり変わりはありませんでした。今では私を含めて約3人でおこないます。以前よりも細かなところまで意識して清掃するようになりました。

公園清掃では相変わらず駄菓子などの小さな袋のゴミが多くあります。雑草はまだそれほど伸びてはいませんが、どくだみ草など、どんどん芽を出して増えてきています。畑での水やりも寒さがなくなり暖かくなると乾きやすくなるので、水やりにかかるようになりました。作業所春まつりに向けてペチュニアなど順調に育っています。5月もボランティアまつり、作業所まつりとイベントがあります。

また5月はいよいよ平成から令和の時代になります。私にとっては社会に出て働き始めたのが平成元年でなじみやすいものでした。自分の年齢も50才を過ぎて葦の会作業所に来て15年目になりました。私がここに来た頃はメンバーも16人前後で職員も少ないときでは3人で働いていました。今はメンバーの人数は倍以上になり立派な3階建ての建物ができ、職員も多くなりました。昔の作業所と変わらないところは障害を持った人も、持たない人も、共に働いて社会に貢献し役に立つことだと思っています。これからもメンバーと共に、この葦の会作業所を盛り上げていきたいと思っています。そのためにも体の健康に注意して無理なく末永く働きたいです。



あしの家だより



【西新井ホーム】

竹内 東子

爽やかな季節がやってまいりました。公園の花壇に色とりどりの花が咲いてるのを見ながらの自転車通勤もなかなか楽しいです。

4月21日はハイキングでした。奥多摩駅から奥多摩湖まで歩いたそうです。和也さんは「楽しかった！」勝さんは「バスに乗りました！外国人がいたね！」と話してくれました。他の人から聞くと、ハイカーの中に外国の方（赤ちゃんを連れのご夫婦2組）がおられ、挨拶を交わしたそうです(*^^)v



明久さんは「唐揚げ食べた。明日の朝ごはん何？」と……(笑)大好きな唐揚げ弁当を食べたようです。お天気にも恵まれ、素敵な思い出がまたひとつ増えましたね。

仁さんはガイドヘルパーさんと竹ノ塚駅前までカラオケに出かけました。皆が出かけたあと、ちょっと寂しそうでしたが、ガイドヘルパーさんがお迎えに来られるとニコリ笑顔になり、玄関先まで小走りで行き「ってきます！」と元気に出かけて行きました。仁さんは時々、お風呂で歌をうたっています。歌のレパートリーも多いそうです。得意なのは仁さんが子供のころに流行ったアニメの主題歌や童謡・唱歌のようです。私もそうですが昔覚えた歌って今でも歌えますよね。日頃の練習の成果は発揮できたかな？

もうすぐ大型連休ですね。奥さんはなんと10連休だそうです。他のメンバーさんは、中3日間作業所でお仕事だそうです。皆さんそれぞれの休日を満喫してくださいね。そして連休中の話をいっぱい聞かせてくださいね。

【西伊興ホーム】

入江 美千代

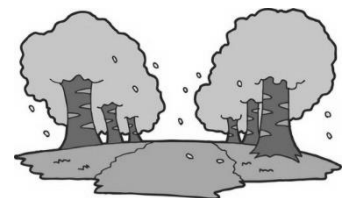
風薫る五月、鯉のぼりが勢いよくひるがえる季節となりました。西伊興ホームでは舎人公園へ夜桜を見に行ったそうです。ライトアップしてあってとてもきれいだったと話してくれました。



さらに青木さん、増田さん、田沢さんは7日に私も一緒に舎人公園の桜祭りに行き、公園内を散歩したり、輪投げなどやったりして楽しむことができました。増田さんは輪投げに挑戦し、「入ったのに何もくれない！」と不満げな様子でした(^_-) 青木さんは大道芸人の方が作る風船のピンクパンサーに感動したようで、声をあげて拍手をする場面もありました。天気もとても良く、桜も満開で楽しかったですね。

同じ桜まつりでも、安部さん、花田さんはそれぞれ、舎人公園や郷土博物館の桜まつりの花売りに行って頑張ってきました。沢山売れた！と話されていました。田沢さんは14日に都市農業公園花まつりの花売りに行ってきました。皆さんお疲れ様でした。4月21日のハイキングには青木さん・田沢さん・松本さん・花田さんの4名が参加。天気もよかったので、楽しかった、お花がいっぱい咲いてた！疲れた！と話してくれました。桜もまだ咲いていて、きれいだったそうです。今年は桜をいっぱい見る事が出来ましたね。

気温が不安定なので、体調を崩したメンバーさんもいました。ひどくなることはありませんでしたが、鼻水がでたり、微熱がでたり……。今後も着る洋服に配慮しながら、体調管理をしっかり行っていきたいと思います。



< 花売り情報 >

5月 8日(水) ビッグ・エー花畑店 5月 9日(木) ベルクス南花畑店
5月12日(日) 足立区ボランティア祭り (足立区役所 足立区中央本町 1-17-1)
5月15日(水) ビッグ・エー南花畑店 5月16日(木) ベルクス古千谷店
5月18日(土) 民生・児童委員PRイベント (足立区役所 足立区中央本町 1-17-1)
5月19日(日) 葦の会作業所 春祭り
5月21日(火)・29日(水) 竹ノ塚センター
6月2日(日) ハート&ハート (佐野地域学習センター 足立区佐野 2-43-5)

カルチャー教室 今後の予定

音 楽 5月中に復活できる予定です。詳細が決まりましたらお知らせします。
さをり 5月11日・25日 陶 芸 5月11日・25日
習 字 5月 8日・22日 水彩画 5月10日・24日

ゴールデンウィーク 特別企画\(^o^)/

お勧め映画特集

私が観た中で今思い浮かぶお勧め映画を並べてみました。(思いつくままのランダム掲載です)
「道草」「教誨師」「海洋天童」「それだけが僕の居場所」「チョコレートドーナツ」
「ギフト 僕が君に残せるもの」「ワンダー 君は太陽」「グラン トリノ」
「わたしは、ダニエル・ブレイク」「ドリーム」「ヘルプ ～心がつなぐストーリー～」
「みんなの学校」「パリ20区 僕たちのクラス」「12か月の未来図」「かぞくのくに」
「あなたを抱きしめる日まで」「大統領の執事の涙」「インビクタス/負けざる者たち」
「それでも夜は明ける」「韓国市場で会いましょう」「ルーム」「残像」「パッチギ」
「この世界の片隅に」「日々之好日」「あん」「誰も知らない」「焼き肉ドラゴン」
「リメンバーミー」「グレイテスト・ショーマン」「ボヘミアン・ラブソティ」

この記事を読まれるのは、GW明けですね。かなり、ジャンルが偏っていますが、映画が見たいかな?と思われた時に、思い出していただけると嬉しいです。

編集後記

なんとナントの10連休!皆さまいかがお過ごしになったのでしょうか?葦の会作業所は中3日間開所し、多くのメンバーが元気にお仕事しました\(^o^)/ それにしても連日「平成最後の・・・」「令和最初の・・・」と言うフレーズが繰り返され、少々食傷気味(-_-;) そう言いつつも、自分にとっての平成の時代は?と考えると・・・平成元年に結婚し、その後3人の子供を育てながら、高齢の方や重複の障がいを持つお子さんの在宅ヘルパーをし、足を痛めてからの5年間は足立区生涯学習センターで様々な講座を企画運営する仕事をし、その後葦の会にたどり着き?現在に至っています。こう思うと激動の?充実の?30年間だったなあ。皆さんにとっての平成はどんな時代だったのでしょうか?そしてこれからの30年・・・いや、ちょっと30年は長いか・・・とにかく今後を考えた時・・・、この10連休騒ぎ?で忘れられているのではないかと不安になる「憲法記念日」。様々な考えがあるでしょうが、「平和」や「人としての尊厳を守られた生活ができる社会」は与えられるものではなく自分たちで創っていくものだという事を肝に銘じて、様々な人たちとつながっていきたいと思っています。(池田)